

市民の願いで 政治うごかす

日本共産党



日本共産党つくば市議団は、市民にとってかけがえのない役割を発揮してきました。
現在の2名から3名にのぼして、市民の願いとどける力を大きくしましょう。



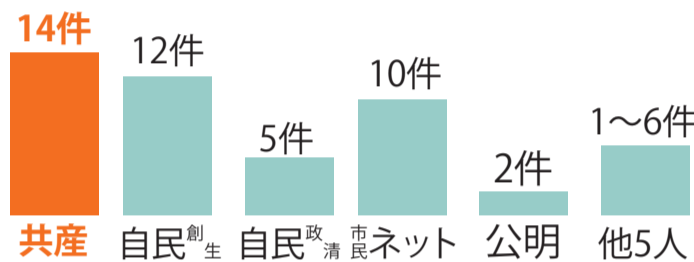
就学援助の拡充
対象の拡充を求めて、卒業アルバム代や、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費が新たに支給。

住宅リフォーム助成で仕事おこし
22年前に市議会で提案。繰り返し求め、2019年から実施。4年間で314件の仕事が地元業者へ。

18歳以下の国保均等割が半額
6年間、介護保険料すえおき
「子育て世代の均等割の軽減を」と繰り返し要求して、国保均等割が軽減。「介護保険の基金を崩して値上げを回避すべき」と求めて、すえおきに。

国民の苦難軽減こそ日本共産党の立党の精神
負担増に待った、くらしを支える

市民から出された請願の紹介議員件数
(2020年12月～2024年6月)



つくば駅周辺
市民センター
学生アンケートを実施し、議会でくり返し要求。約100席のフリースペース実現。拡充を要望中。

高年齢者の補聴器購入3万円補助
今年4月から。高齢者の補聴器購入3万円補助。請願の紹介議員になるも、趣旨採択に。その後も質問し、市長から「検討」の答弁を引き出し実現。

荃崎保健センターの解体中止
市民と解体反対署名を集め、市議会で問題に。改修して活用することに方向転換。

高校3年まで医療費助成
40年来の運動で拡充。「高校生の外来診療まで拡充が2期目の市長公約、早期実現を」とせまり実現。

請願の紹介議員件数トップ
市民の運動を力に願い実現

市議の報酬年220万円アップ (2024年3月議会) ○賛成、×反対

共産	自民創生	自民政清	市民ネット	公明	その他
×	○	○	○	○	○4、退場1

給食費無償化の請願、趣旨採択 (趣旨はわかるが、実現が難しい) に

4200筆こえる署名が寄せられた「給食費無償化」の請願。日本共産党は「市民要望にこたえて請願を採択すべき」と主張しましたが、市民ネットや公明党などは、「ニーズはあることは理解。多額の予算が必要で早期実現は難しい」と、採択を避けて、趣旨採択にして市民要望に向き合わず。

国のひどい政治と対決

日本共産党は消費税インボイス中止、介護保険制度の改善など、国へ求める請願の紹介議員に。新社会党と提案した「コロナウイルス感染防止へ、大規模検査を求める意見書」が採択。

介護保険制度の改善求める請願 (2023年6月議会) 賛成○、反対×
消費税インボイス制度の実施中止求める請願 (2022年9月議会)

共産	つくば自民	自民政清	市民ネット	公明	創生ク	その他
○	×	×	○	×	×	○1、×3

*各党派は2つの請願に同じ態度。つくば自民と創生クはその後、一緒になり自民創生に。

現在2名
日本共産党
3名になれば

実現力がアップ↑
チェック力がアップ↑
発言力がアップ↑

代表質問ができて、市民の願い届ける力がアップ。
議会運営委員会に参加でき、市政をきびしくチェック。
議案提案権をえて、単独で提案ができ、発言力がアップ。